

◆◆寄居町六月議会報告◆◆

寄居町六月議会は6月4日(火)から6月21日(金)の間開催され、専決処分・議員提案を含め14の議案審査、一般質問がおこなわれました。

■一般会計補正予算・共産党は賛成しました

○放課後児童健全育成事業に対し特別補助金

利用児童の増加に伴い、今年4月から新たに折原、寄居、男衾で学童クラブが開設しましたが、トイレ・手洗い場・床の張替え・備品などの予算が528万円つきました。

○折原小学校・鉢形小学校の城南中学校への集約化に関して

補正予算に先立ち、寄居町学校設置条例の一部改訂が審議され、令和10年施行で(仮称)城南小学校としました。

★新しい小学校の建設では、地域住民の声を反映させることを確認しました

同時に、今年度新しい小学校の建設・城南中学校の長寿命化の基本・実施設計業務委託料が8651万円つけられました。また、統合準備委員会発足に向けて準備委員に対する謝金の予算が計上されました。

○工事請負契約2件

庁舎空調設備等更新工事として4億5728万1000円。これまでの全館一斉空調から個別になり省エネが見込まれるとのことです。

防災無線設備更新工事として6億2700万円

親局設備と子局設備(屋外スピーカー)77局を更新。音声の明瞭化と聞こえづらい地域への音量調整が出来ること

○財産の処分へ町有地の処分

★赤城乳業工場用地に…地元からの正職採用を要望

寄居病院の裏をガリガリ君の赤城乳業に7億5341万9400円で売却しました。工場稼働時は、従業員の正規雇用を要求しました。

■国民健康保険特別会計・共産党は反対しました

増額は485万9000円。今年12月の保険証廃止の準備ということで、マイナ保険証を作らせるための予算ということです。任意であるはずなのに、半ば強制し職員の手を煩わせる予算に反対しました。

★マイナ保険証の強制推進関連予算です。任意であるべきです。



◆大澤博議員 一般質問要旨◆



一、愛のりタクシー実証運行と改善について

近隣の総合病院まで運行に向けて実証運行が行われます。運行計画と「デマンドタクシー利用環境の改善」を伺います。

【問】深谷赤十字病院への運行はどう考えていますか。

【回答】深谷赤十字病院まで県北都市間路線バスが直接乗り入れていることから、運行は考えていません。

【問】小川赤十字病院は、月・水・金、県立循環器・呼吸器病センターは、火・木に設定した理由は何か。

【回答】通院者数の多い小川赤十字病院を週3日、県立循環器・呼吸器病センターを週2日としました。実証運行やアンケート調査で、曜日ごとの利用状況を把握していきます。

【問】週の前半の午前中に予約が集中していると聞きます。予約出来ない割合はどの位ですか。

【回答】金曜日是最も多く、次いで水曜日、月曜日です。予約できない割合は、全体で6・3%、金曜日7・0%、水曜日8・7%、月曜日6・3%です。時間帯による利用状況は集計していません。

【問】意見募集(パブリックコメント)の結果は、町外便実施の実証及び本格運行に反映されますか。

【回答】内容を十分精査し、反映できるか検討します。

【問】利用者の多くは運転免許証返納の高齢者です。電話予約も残すべきではないでしょうか。

【回答】現在と同様のインターネット予約と電話予約の併用の運用をします。

★多数の町民の声

町外行きデマンドタクシーに乗るのに寄居駅や男衾駅までどうやって行くんだい。それが困るからデマンド呼ぶんだよ。実証にならないでしょ。



二、車を運転できない高齢者も健康増進を

アンケート結果からは高齢になるほど、「あまり健康ではない」「健康ではない」が増加しています。

【問】車が運転できる高齢者は「健康ウォーキング教室」等に参加できますが、運転免許を返納した高齢者への健康増進はどうするのですか。

【回答】車の運転できない方は公共交通機関などを利用していただいています。健康ウォーキング教室以外にも今年度は「健康チエックコーナー」を各地区に巡回して実施し、健康増進事業に参加できる機会を提供します。

【問】地域毎に体操指導員を派遣し、健康増進教室を行えば医療費の抑制ができるのではないのでしょうか。

【回答】体操指導員の派遣は予定していませんが、サポートの養成を通じて、各地区の「ふるさと健康体操」「寄居いきいき百歳体操」等自主活動による健康増進事業を支援します。

三、廃食用油の回収を



廃食用油は回収、精製され、バイオディーゼル燃料としてリサイクルされ、環境負荷の低減に大きな効果があります。

【問】群馬県前橋市では、廃食用油回収ボックス設置して回収しています。当町でも実施できませんか。

【回答】リサイクルの事例が少なく、設置の考えはありませんが、ごみの再資源化及び減量化は環境行政の課題であり、収集運搬及び処理にかかるコスト等、研究を進めます。

【問】彩の国資源循環工場に廃食用油を回収しリサイクルする工場を誘致する考えはあるか、又、対応できる工場があるのか伺います。

【回答】彩の国資源循環工場は、全ての区画で企業立地が完了しており、新たな企業を誘致することは難しいと埼玉県から伺っています。そのため、町は、県と連携し、既存の立地企業に対し廃食用油リサイクルについて情報提供を行い、動向を注視します。

★廃食用油のリサイクル、一歩前進でしようか。引き続き取り組みます。





◇ 浅見玲子議員 一般質問要旨 ◇

一、城南中学校区集約化・住民の声を聞いて

【問】5月9日の説明会が全住民を対象とした初めての説明会であったという認識はありますか。

【回答】該当住民が誰でも参加できる初めての説明会であったと認識しています。

【問】参加者の中から、初めて見る資料であるということ、再度説明会を開いてもらえないかという声が複数ありました。各学校に向いて説明会ができませんか。

【回答】ワークショップの様子を地域の回覧でお知らせしてきており、説明会の結果は町のホームページに掲載しているので、再度説明会を開くことは考えていません。

【問】今後設置する準備委員会に今までと同じようなメンバーでなく広く参加者を募るような「公募」を取り入れられませんか。

【回答】PTA、学校、区長会の各団体から選出いただくことをベストと考えています。公募はしません。進捗状況の共有のためにオンラインでも参加できる説明会を開き、保育園の保護者等の声も反映したいと思っています。

★ちゅっぴとひょうたん

ホームページに載せているから見なさいと言われてもねえ…。それで周知するのはいいの。



二、折原駅に観光トイレを!

【問】折原駅の周辺にはトイレがなく、コンビニなどありません。駅に行けばトイレがあると思っただけでショックを受ける方もいらっしゃいます。駅の近くに観光トイレを設置する考えはありませんか。

【回答】現在のところ、設置する予定はありません。

【問】設置できない理由をうかがいます。

【回答】JR八高線には折を見て要望しています。費用対効果から、町での設置を考えていません。

【問】鉢形城攻防戦の一環として車山の観光を押し出し、周辺にトイレの設置はできませんか。

【回答】車山から少しそれればアグリ館や運動公園があります。観光パンフに明記したいと思っています。

★また、ちゅっぴとひょうたん

トイレがあるかないかは、女性や高齢者にとって大問題なだけだな。費用対効果って、それでもいいの? アグリ館や運動公園って、遠すぎる〜!



三、観光名所として荒川をもっといかして!

【問】荒川は町の重要な観光名所となっています。ゴールデンウィークにはたくさんの方がキャンプに訪れました。しかし、かわせみ河原に入らず、玉淀大橋から車が渋滞する様子がありました。かわせみ河原と同じように立ヶ瀬河原、玉淀河原についても県と協議して、広く町民や観光客に開放し、株式会社まちづくり寄居に委託して、環境美化協力をいただくようにはできませんか。

【回答】県は今年度、水辺アドベンチャーチャレンジ事業というこ



観光って、来る人と迎える人が喜ばないとねえ。町民の利は何かなあ?

〈大にぎわいのかわせみ河原〉

とで新たに募集をかけ、寄居町はかわせみ河原をエンターリーしたところ。これまでの環境美化という目的からアクティビティを目的としたものに変わるため、まずはかわせみ河原からと考えていますので、他の区域は今のところ考えていません。

寄居広報が「よりのCOLORS」「はて?」

開いてみると「YORII CITY PROMOTION MOVIE CONTEST」ですと。テーマが「YORII×TRAVEL」。朝ドラの寅子なら「はて?」ですよね。

寄居は英語やデジタル機器を使えないと、住めなくなったのかな? 観光客を呼ぶために宣伝映像を募集する訳ね。

なんか洋風に装ってみても、きれいで楽しげな映像をネットに流しても、コメント欄に「トイレが少ない」とか「駐車場が混んで河原に入れない」とか書かれちゃいそう。来る人が心地よく、町民にもメリットがある施設・環境整備も必要じゃないかなあ?

自公・維新で 抜け穴と改悪の「政治資金規正法改定」強行 裏金問題の反省は無し

■『しんぶん赤旗日曜版』がスクープした自民党のパーティー券代の違法キックバック問題。国民の目をごまかす法改定で幕引きを図ろうとしています。これは政治資金規制法改定ではなく、新たな抜け穴を法で正当化した「改悪」でしかありません。右に法改定の問題をまとめました。

問題 その1

○企業・団体献金の禁止に一切手を付けず

パーティー券代は形を変えたワイロ。献金により国会審議で巨大企業や業界団体が求める予算編成や制度変更が行われてきました。禁止しなければ新たに抜け穴が作られるだけです。

問題 その2

○パーティー券購入者公開基準引き下げのまやかし

氏名公表基準を20万円以上から5万円以上にしても、買う人の数を多くして分散すれば今までどおり非公開です。

問題 その3

○政治資金の支出を隠す脱法的手法の「政策活動費」を合法化して闇にほうむる大改悪

政党本部から幹部に渡されてきた「政策活動費」モチ代は規正法に既定の無い支出実態隠しの脱法的やり方。これを逆に規正法に書き込み、合法化してしまいました。それも領収書や明細書などの公開は10年後から。政治資金規正法違反の時効は5年です。10年後に公開された資料で違反を掴んでも時効で逃げられてしまいます。ごまかしの合法化では?



パーティー券代って、時代劇で越後屋がお代官や家老に渡す『饅頭箱の小判』でしょ。
“禁止”にして遠山の金さんに取り締まってもらわないと無くなるよ。